

# Toolbox for System i5

Toolbox  
for  
System i5

## ■ 概要

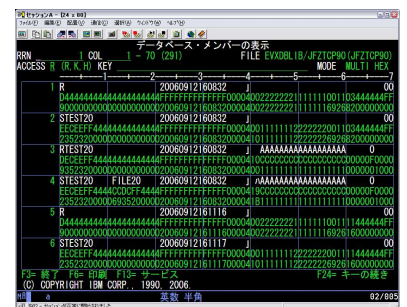
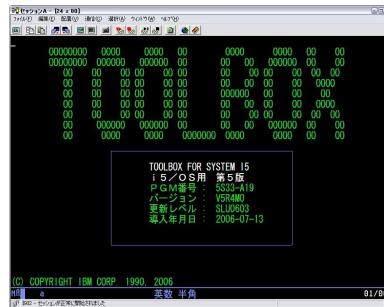
Toolbox for System i5 は、IBM Power Systems の使い易さ、開発生産性向上を高める製品です。

i5/OS 及び適用業務開発ツール(ADT)を補完するツールとして位置付けられ、アプリケーション開発者、システム管理者、エンド・ユーザーに EOU(使い易さ)を提供します。

## ■ 機能

### プログラム開発支援機能

- データベース・メンバー処理/表示
- 圧縮原始メンバーの処理
- 画面ファイルの罫線定義
- 罫線付 Query リストの印刷
- オンライン・デバッグ環境
- 複写による CL ソースの生成



### 文書化支援機能

- 文書化データベースの作成/削除
- グループ文書の印刷
- プログラム文書の印刷
- プログラム関連情報の印刷
- ファイル・プログラム情報の印刷
- オブジェクト一覧表の印刷
- ファイル設計書の印刷
- ソース・メンバーの印刷
- ファイル・レイアウトの表示
- ファイル・サイズの表示
- 自動画面ハード・コピー

### 運用支援機能

- 保管ファイルの冷凍/解凍
- 漢字ファイルの変換
  - DBCS: IBM, JIS, シフト JIS, EUC 等
  - SBCS: EBCDIC, ASCII, JISCI
- プログラム呼び出し機能
- 漢字変換テーブルの保守
- 漢字変換テーブルの作成
- テープからの復元
- オブジェクト使用状況
- 回線状況処理
- エラー・ログ・サマリー

### 全銀ベーシック手順通信機能

- 全銀手順通信 A/B センター
- ベーシック手順及び PC 手順
- 全銀 A/B センター制御ファイル処理
- 全銀 A/B センターLOG ファイル処理/再編成
- 全銀手順通信構成作成

### 全銀 TCP/IP 手順通信機能

- 全銀手順通信 A/B センター
- ベーシック手順及び PC 手順(電文の形式として)
- 全銀 A/B センター制御ファイル処理
- 全銀 A/B センターLOG ファイル処理/再編成

### JCA 手順通信機能

- JCA 手順通信 端末側/センター側
- JCA 制御ファイルの処理
- JCA LOG の処理/再編成
- JCA 手順通信構成作成

New

『Toolbox for System i5 V6R1』  
動作環境: IBM i 6.1

『Toolbox for System i5 V5R4』  
動作環境: i5/OS V5R3 - V5R4

## Toolbox 全機能一覧

### 1. プログラム開発/保守メニュー

原始ファイルやテスト・データ、テスト環境の管理などプログラム開発、および保守に役立つツールを中心としたメニューを呼び出します。

- 1-1. データベース・メンバー処理
- 1-2. データベース・メンバー表示
- 1-3. 圧縮原始メンバーの処理
- 1-4. 画面ファイルの罫線定義
- 1-5. 罫線付QUERYリストの印刷
- 1-6. オンライン・デバッグ環境
- 1-7. 複写によるCLソースの生成

### 2. 文書化支援メニュー

既存の適用業務システムの保守管理に必要な情報を提供するツールを集めたメニューを呼び出します。

- 2-1. 文書化データベースの作成
- 2-2. 文書化データベースの削除
- 2-3. 文書化状況の表示
- 2-4. グループIDの変更
- 2-5. グループ文書の印刷
- 2-6. プログラム文書の印刷
- 2-7. プログラム関連情報の印刷
- 2-8. ファイル・プログラム情報の印刷
- 2-9. ソース・メンバー登録簿の印刷
- 2-10. オブジェクト登録簿の印刷
- 2-11. オブジェクト一覧表の印刷
- 2-12. ファイル設計書の印刷
- 2-13. ソース・メンバーの印刷
- 2-14. ファイル・レイアウトの表示
- 2-15. データベース・キーの表示
- 2-16. ファイル・サイズの表示
- 2-17. 自動画面ハード・コピー
- 2-18. 自動画面ハード・コピーの印刷

### 3. システム操作/運用メニュー

テープなど、システムの外部媒体を中心とした操作およびシステムの運用に役立つツールのメニューを呼び出します。

- 3-1. 保管ファイルの冷凍
- 3-2. 保管ファイルの解凍
- 3-3. 漢字ファイルの変換
- 3-4. 変換様式の保守
- 3-5. 漢字変換テーブルの保守
- 3-6. 漢字変換テーブルの検索
- 3-7. 漢字変換テーブルの作成
- 3-8. テープからの復元
- 3-9. オブジェクト使用状況
- 3-10. 回線状況処理
- 3-11. 回線状況処理ファイル初期化
- 3-12. エラー・ログ・サマリ

### 4. JCA手順通信メニュー

JCA 手順を用いて他のシステムと通信するプログラムと、その設定機能等をまとめたメニューを呼び出します。

- 4-1. JCA 手順通信 端末側
- 4-2. JCA 端末側制御ファイルの処理
- 4-3. JCA 端末側 LOG の処理
- 4-4. JCA 端末側 LOG の再編成
- 4-5. JCA 手順通信 センター側
- 4-6. JCA センター側制御ファイルの処理
- 4-7. JCA センター側 LOG の処理
- 4-8. JCA センター側 LOG の再編成
- 4-9. JCA 手順通信 センター側 終了
- 4-10. JCA 手順通信構成作成
- 4-11. 回線使用状況のリセット

### 5. 全銀ベーシック手順通信メニュー

全銀ベーシック手順を用いて他のシステムと通信するプログラムと、そのための環境設定機能をまとめたメニューを呼び出します。

- 5-1. 全銀手順通信 Aセンター
- 5-2. 全銀Aセンター制御F1処理
- 5-3. 全銀Aセンター制御F2処理
- 5-4. 全銀AセンターLOG1処理
- 5-5. 全銀AセンターLOG2処理
- 5-6. 全銀AセンターLOG再編成
- 5-7. 全銀手順通信 Bセンターの開始
- 5-8. 全銀Bセンター制御F1処理
- 5-9. 全銀Bセンター制御F2処理
- 5-10. 全銀BセンターLOG1処理
- 5-11. 全銀BセンターLOG2処理
- 5-12. 全銀BセンターLOG再編成
- 5-13. 全銀Bセンター 終了
- 5-14. 全銀手順通信構成作成
- 5-15. 回線使用状況のリセット

### 6. 全銀 TCP/IP 手順通信メニュー

全銀 TCP/IP 手順を用いて他のシステムと通信するプログラムと、そのための環境設定機能をまとめたメニューを呼び出します。

- 6-1. 全銀 TCP/IP Aセンターの開始
- 6-2. 全銀 TCP/IP-A 制御F1処理
- 6-3. 全銀 TCP/IP-A 制御F2処理
- 6-4. 全銀 TCP/IP-A ログF1処理
- 6-5. 全銀 TCP/IP-A ログF2処理
- 6-6. 全銀 TCP/IP-A ログ再編成
- 6-7. 全銀 TCP/IP Bセンター開始
- 6-8. 全銀 TCP/IP-B 制御F1処理
- 6-9. 全銀 TCP/IP-B 制御F2処理
- 6-10. 全銀 TCP/IP-B ログF1処理
- 6-11. 全銀 TCP/IP-B ログF2処理
- 6-12. 全銀 TCP/IP-B ログ再編成
- 6-13. 全銀 TCP/IP Bセンター終了

お問合せのメールは



2009/07-a1

ネオアクシス株式会社

IT 基盤サービス事業部 システム 開発 外部

〒135-0042 東京都江東区木場 2-17-2

SA ビルディング 8階 担当：南

e-mail: [Toolbox\\_info@neoaxis.co.jp](mailto:Toolbox_info@neoaxis.co.jp)

URL : <http://www.neoaxis.co.jp/>

TEL : 03-6736-4784

FAX : 03-6736-4797